

# 地元企業の魅力知る

丹波篠山で「しごとフェア」

商品説明や作業体験も

丹波篠山市がこのほど、市民センターで高校生を対象にした「市しごと探求フェア」を開いた。篠山産業、篠山東雲の両高校2年生の就職希望者計80人が参加。同市内の29社の魅力を体験や説明などを通して知り、就職活動の参考にしていた。3月には企業見学を行う予定。

生徒1人につき3ブースを回った。メーカーのブースでは、主力商品や

会社などの説明を聞き、ベースによっては作業を体験した。福祉施設の品メーカーは調理室で商品の試食も行った。

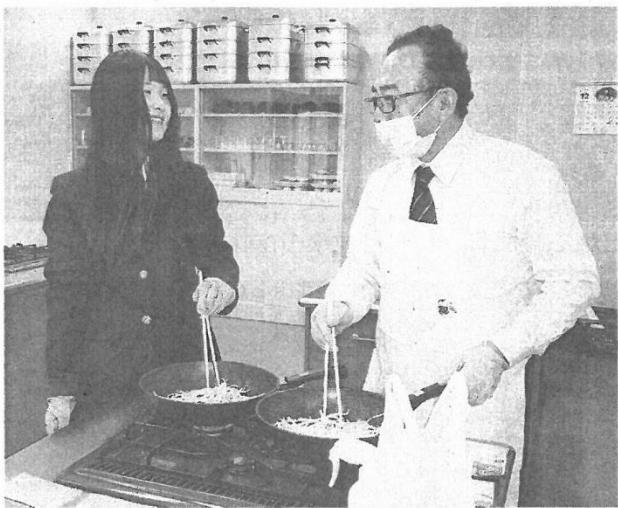
金属プレスや樹脂成形などを手がけるカサタニ篠山工場(古森)のブースでは、やすりで金属を研磨する体験ができ、生徒たちが社員の助言を聞きながら熱心に削っていた。

科(西紀中出身)は「どんな仕事がしたいかまだ決めていないので、体験できるブースを選んだ。細かい作業が好きなので、研磨作業は樂しかった」と話していた。

いずれも篠山産業のいざなさん(機械工学)は、「菜があらかじめ入っている電子レンジで温めるだけの商品に、モヤシとニラを加えてさらにおいしく食べられる方法を教んで、生徒たちがフライパンで調理し、試食していった。



やすりを使った金属研磨を体験する高校生  
丹波篠山市黒岡で



Jirfenを調理する高校生

2026年1月15日

丹波新聞